



自彊日新

令和6年(2024年)10月号
加賀市立片山津中学校 学校通信
文責 勝木 一弘

【学校教育目標】

「自律・協働・創造の意志を持って主体的に生きる生徒の育成」

～全校集会校長講話（一部抜粋）～

「主体的に生きる」とは「他人の幸せを守りながら自分が楽しくする」ということです。他人とは自分以外の人すべてのことですが、特に大切に考えて欲しいのは「辛い人・困っている人」の事です。社会は「辛い人・困っている人」が少しでも無くなるように工夫することで進歩しています。

私が体育祭で、なぜ全員リレーのルールを変えようとしたか。それは、全員リレーが辛いとアンケートで答えた人たちを救いたいと考えたからです。そして、この「他人の幸せを守りながら自分が楽しくする」という方法を、皆さんに具体的に伝えたいと思ったからです。是非、多数派だけの考えで少数派が耐えねばならない社会ではなく、少数派の意見も取り入れ皆が納得して進んでいける社会(学校)を作りましょう。

辛い人・困っている人が

無くなる方法を
みんなで考える

後期生徒会始動！〔9月24日（火）〕

新入大会激励会の後、後期生徒会執行部の任命式を行いました。新執行部から後期生徒会目標が全校生徒に明示されました。

後期執行部です。私達が目指すのは「笑顔あふれる学校」です。そのために重要なことは何でしょうか。私達は「お互いに認め合うこと」が大切だと考えました。「認め合うこと」とは許容すること、否定しないこと、相手の良さを認めるということだと思います。今日はこの場をお借りして、後期生徒会目標を発表させていただきます。

後期生徒会目標は、、、ロールキャベツ～認め合う 溢れ出す笑味～ です！

皆さんロールキャベツを想像してみてくださいロールキャベツはお肉を何層にもなったキャベツで包みこんでできる料理です。一度よくロールキャベツについて考えてみてください。食感はキャベツで味はお肉のようになっています。又キャベツの中にお肉がありますよね。お肉とキャベツでお互いを認め合っていると思いませんか？ロールキャベツは相手を許容し包み込み、お互いの良さを認め合うことで美味しさが発揮されています。

私達生徒会は、このロールキャベツのように一人ひとりが認め合う学校を作れるように動いていきます。お互いが認め合えるあたたかい雰囲気ができれば、おのずと笑顔が内側からあふれるような学校になると思います。みなさんも「お互いに認め合える」学校を作ってください。



スワトン保育園の園児たちが来校2！〔9月27日（金）〕



3年家庭科の保育の学びとして、スワトン保育園の子ども達との交流会PART2が行われました。一緒にいろいろなものを作って遊んだり、読み聞かせをしたりと交流を行いました。かわいい園児たちに3年生も見守る本校教職員も満面の笑顔でした。スワトン保育園の皆さんご協力ありがとうございました。

体育祭〔10月3日（木）〕 体育館で完全実施！

小雨決行に備え「雨よけテント」を準備しましたが、当日は予報がはずれ早くから雨。グラウンドは水が浮き、翌日・翌週もずっと雨予報。晴れ予想の土日の休日実施は申請が間に合わないのと、月曜代休により給食食材の大量廃棄が伴い課題が多い。悩んだ末の史上初！体育館での完全実施となりました。

課題はあったと思いますが、子どもたちは全力で体育祭を楽しんでいました。応援の声が体育館内に響き渡り、一体感のある雰囲気の中、完全実施することができました。

参観された保護者の皆さん楽しんでいただけたでしょうか。ありがとうございました。



スワトンカンパニー4回目開業しました〔10月9日（水）〕

カフェフルッペは完売。ワサ谷園は「さつまいも堀り」で歓喜に沸きました。そして、今回初めてEternal Magicが地域進出を果たしました。反面、半分以上の会社は閉店状態が続いており課題もあります。

会社名	業務内容
ワサ谷園	さつまいもの収穫
フルッペ	バタフライピーソーダ・ソーダフロート
Eternal Magic	金明学童ボランティア
事務局	財務関係



スワトンカンパニーin 南陽園ふれあい広場〔10月13日（日）〕

スワトンカフェとEternal Magicが南陽園ふれあい広場に出店しました。スワトンカフェは、クリームソーダを中心に200杯を販売し、Eternal Magicは焼きそばコーナーで調理・販売ボランティア活動を行いました。

